令和7年度　　社会福祉法人　聖マリア会　事業報告書

1. 法人の運営

(1) 所在地　　長崎県五島市松山町706番地3

(2) 法人の運営方針

「福祉サービスを必要とする者が、心身ともに健やかに育成され、又は社会、経済文化その他のあらゆる分野の活動に参加する機会を与えられるとともに、その環境、年齢及び心身の状況に応じ、地域において必要な福祉サービスを総合的に提供されるようにカトリックの精神に基づき援助する。」

(3) 事業内容

第一種社会福祉事業

（イ）　特別養護老人ホームの経営

第二種社会福祉事業

（イ）　保育所の経営
（ロ）　放課後児童健全育成事業の経営
（ハ）　老人デイサービス事業の経営
（ニ）　老人短期入所事業の経営
（ホ）　老人居宅介護等事業の経営
（ヘ）　老人介護支援センターの経営

公益を目的とする事業

（イ）　居宅介護支援事業

(4) 役員数

理事　６名　　評議員 ７名　　監事　２名　（別紙参照）

2. 理事会の開催

開催年月日	場　　所	議　　題
令和7年5月	聖マリア会 会議室	令和6年度事業報告、令和6年度決算の承認 社会福祉充実計画の報告 理事、監事、評議員選任候補者の推薦について 評議員選任・解任委員選任候補者の推薦及び承認について 地域密着型通所介護事業所聖マリアの園　運営指導結果について 聖マリア保育園雨漏り補修工事について 定時評議員会の提出議題
令和7年6月	聖マリア会 会議室	理事長選任について 聖マリアの園2Fローカ天井湿気対策工事について 令和7年度介護現場デジタル改革推進事業補助金について（聖マリアの園） 人件費積立金の取り崩しについて（みみらくの里） みみらくの里の現状と今後の動向について
令和7年9月	聖マリア会 会議室	令和7年度第1次資金収支補正予算（案）について 給与規定の一部変更について 令和7年度介護現場デジタル改革推進事業補助金について（聖マリアの園） 県指導監査の結果について（聖マリア保育園） 基準該当訪問介護の離島相当サービスへの変更について（聖マリアの園） 蒸発器取替工事について（聖マリアの園） みみらくの里検討委員会報告 運営規定の一部変更について（みみらくの里） 業務管理体制の取り組みへの評価と改善について
令和7年12月	決議省略	基準該当訪問介護事業所聖マリアの園の閉鎖について
令和8年2月	聖マリア会 会議實	令和7年度第2次補正予算 令和8年度事業計画、令和8年度当初予算 運営規定の一部変更について 就業規則の一部変更について 給与規定の一部変更について 指導監査の結果について 理事の推薦について 社会福祉法人の合併について秘密保持契約書及び基本合意書について みみらくの里検討委員会報告 会社役員賠償責任保険の加入について（R8年度分） 業務管理体制の取り組みへの評価と改善 業職務執行状況報告について

3. 評議員会の開催

開催年月日	場　　所	議　　題
令和7年6月	聖マリア会 会議室	令和6年度事業報告、令和6年度決算承認について 社会福祉充実計画の報告 理事、監事選任について 議事録署名人選任
令和7年12月	決議省略	基準該当訪問介護事業所聖マリアの園の閉鎖について

4. 評議員選任・解任委員会の開催

開催年月日	場　　所	議　　題
令和7年5月	聖マリア会会議室	評議員の選任について

5. 監事監査の実施

開催年月日	場　　所	監　査　担　当　者
令和7年5月	聖マリア会会議室	吉原　文代　　岩崎　しのぶ

6. 役員の研修会参加状況　　無

7. 大規模施設整備

令和７年度　聖マリアの園事業報告

１・基本方針

キリストの愛に基づき、温かい思いやり、優しさ、人格の尊重を目票とし、利用者の心身の介護に献身するとともに、全ての職員がそれぞれの専門性の向上を図る。

（ア）運営状況

定員　86名　　ショート10名　・年間利用延べ人数2,890人

利用者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	1,032

令和７年度の介護度の状況

要介護３→12名

要介護４→51名

要介護５→23名

令和７年度職員数　95名→95名職員の移動

採用　７名

採用年月日	職　種	氏　　名	年齢	資格
令和７年４月１日	介護補助	吉原絹己香	18	無
令和７年４月１日	〃	吉原明己華	18	無
令和７年４月１日	介護職	阿野　光生	34	有
令和７年４月１日	相談員	藤村　誠子	68	有
令和７年７月１日	調理員	熊川　留美	49	有
令和７年７月１日	看護師	草野　成美	35	有
令和７年９月１日	介護職	坂瀬　竹子	59	有
令和７年11月１日	介護職	山口　結香	44	有

退職　３名

退職年月日	職　種	氏名	年齢	資格
令和７年４月30日	清掃員	赤尾　正信	68	無
令和７年４月30日	清掃員	赤尾登美子	63	無
令和７年４月30日	清掃員	荒木　純子	37	無

令和８年３月31日	介護職	岡本公貴	46	有
令和８年３月31日	生活相談員	藤村誠子	69	有
令和８年３月31日	宿　直	中尾末隆	72	無

年１回（４月）職員会議

園内研修(年４回)　６月、７月、１月、２月

・感染対策委員会・身体拘束委員会・看取り委員会・褥瘡委員会・安全ケア向上委員会・衛生委員会・口腔ケア委員会・ノーリフティング委員会

３・収入の部

事業収入	金　　額	摘　　要
介護保険収入	471,253,638	施設介護・居宅介護・利用者負担・補助金
受取利息収入	1,078,798	受取利息配当金
その他の収入	2,344,310	受入実習・雑収入
合　計	474,676,746	

４・支出の部

職員数

区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
常勤	59	59	59	60	60	61	61	62	62	62	62	62
非常勤	36	33	33	34	34	34	34	34	33	33	33	33
合計	95	92	92	94	94	95	95	96	95	95	95	95

人件費	365,617,583	職員給与・賞与、非常勤給与・退職金・法定福利
事業費支出	78,752,217	給食費・水道高熱・
事務費支出	17,113,385	業務委託・保守・福利厚生・修繕費等
利用者負担軽減	674,528	利用者減免の為２５％差引を行っている。
計	462,157,713	

修繕費

年　月　日	業　者　名	物　品　名	金　　額
4/30	こばた電設	非常灯８台修繕　LED　蓄電池	352,000
6/30	テクノ矢崎	流量スイッチ	247,313
8/29	大鶴技研	２Ｆローカ天井湿気対策工事	715,000
3/31	こばた電設	LED埋込照明器具	519,200
		その他修繕等を加えて	4,172,250

固定資産

年　月　日	業　者　名	物　品　名	金　　額
11/28	神田商会	プロパンガス蒸発器	2,596,000
12/9	長崎病協	電動リモートコントロールベット	2,253,900
7/31	川本自動車	ダイハツミライース（訪問介護）	255,000
	合　計		5,104,900

※水道光熱費、物価高騰のため、給食費なども高めになっている。
※、令和７年度も職員の協力を得て、冷暖房の時間帯を工夫していただき光熱費を抑えるよう意識してきたが少々難しかった。しかし、今回は修繕費等を 4,000,000 円台まで抑えることがた。収入的には補助金等も思っていたより増であった。よって職員の処遇改善費等を賄うことが出来た。年が明けてから入院者は例年より少なめで５名ほどであった。
※令和５年度からノーリフティングを取り入れることによって、職員が仕事に取り組む姿勢が徐々に変化してきています。定期的に研修会に参加することは大変ですが、自分たちの事として利用者のサービスに繋がることに期待しながら推し進めている。

※令和７年度も生産性の向上を国が挙げていることで、方向性としては、ノーリフティングの取組も継続していき、その中にあって委員会の取組を細分化して職員自ら指導し、指導されながらお互いが無理が行かないように、生産性を上げる方法を構築して次年度につなげていく。

※昨今、ハラスメントについて世の中の流れが、大きなうねりを伴って私たちの生活を脅かすようになってきました。職員、利用者等を守るためにも施設内で勉強会等を行っていかなければならなくなりました。また、カスタマハラスメントによって、職員が利用者からの暴言、暴力、抑圧等から精神的に病むひとが出てきているようなので産業医との連携を密に、また、アンケートを取り職員との面談を行って事業の展開を図っていくようにしてきた。

※訪問介護事業所は職員の高齢化によって徐々に事業の幅を縮小し、出来ることを懇切丁寧に行い、すっきりした事業の終焉を迎えられるようにとの意向で、令和７年１２月３１日で事業所を閉鎖。
※地域密着型通所介護は利用者数が多くなり収入も増えてきている。５人の職員で事業の展開を行ってるが、有給取得はきちんと出来ていてスムーズに流れている。

令和７年度　　実習生受け入れ状況

	期 間	内　　容	実 習 校 名	延べ人数
4月	受け入れなし			
5月	受け入れなし			
6月	受け入れなし			
7月	4 日	特養一般介護実習	五島高校衛生看護科	9 名
	7 日	特養一般介護実習	五島高校衛生看護科	9 名
8月	受け入れなし			
9月	4 日 ～ 5 日	特養一般介護実習	海陽高校	2 名
10月	受け入れなし			
11月	28 日	特養一般介護実習	五島高校衛生看護科	9 名
12月	1 日 ～ 5 日	特養一般介護実習	五島高校衛生看護科	45 名
1月	受け入れなし			
2月	受け入れなし			
3月	受け入れなし			

令和　7 年度受け入れ延べ人数　　計　74　名

令和7年度　外部研修状況

月	研修期間	研　修　名	参加人数
4月	24 日	お告げのマリア修道会下五島地区施設長会職員研修	70名
5月	14 日	下五島地区主任会	1名
6月	4 日	介護支援専門員更新研修　課程Ⅰ	1名
	5 日	介護支援専門員更新研修　課程Ⅰ	1名
	5 日	生産性向上委員会の運営	2名
	9 日	介護支援専門員更新研修　課程Ⅰ	1名
	10 日	介護支援専門員更新研修　課程Ⅰ	1名
	11 日	不在者投票指定施設オンライン説明会	1名
	12 日	五島老施協　令和7年度第1回施設代表者会	1名
	18 日	介護支援専門員更新研修　課程Ⅰ	1名
	19 日	介護支援専門員更新研修　課程Ⅰ	1名
	19 日	令和7年度長崎県老施協第1回総会	1名
	19 日	聖マリア病院学術研究発表会	72名
	27 日	介護施設向けBCPセミナー	4名
7月	7 日	介護支援専門員更新研修　課程Ⅱ	1名
	8 日	介護支援専門員更新研修　（実務未経験者）	1名
	10 日	障害者の特徴と対応のポイント	11名
	11 日	介護支援専門員更新研修　（実務未経験者）	1名
	11 日 ～ 12 日	介護支援専門員更新研修　課程Ⅱ	1名
	15 日	介護支援専門員更新研修　（実務未経験者）	1名
	16 日 ～ 18 日	介護支援専門員更新研修　課程Ⅱ	1名
	17 日	介護支援専門員更新研修　（実務未経験者）	1名
	17 日	下五島地区主任会	1名
	23 日 ～ 24 日	介護支援専門員更新研修　（実務未経験者）	1名
	30 日	介護支援専門員更新研修　（実務未経験者）	1名
8月	12 日	介護支援専門員更新研修　課程Ⅱ	1名
	21 日 ～ 23 日	介護支援専門員更新研修　課程Ⅱ	1名
	9 日	介護支援専門員更新研修（実務未経験者）	1名
	16 日	介護支援専門員更新研修（実務未経験者）	1名
	27 日	介護職採用・定着のための給与制度・評価制度の作り方	3名
9月	12 日	福祉用具展示会	2名
	16 日	令和7年度五島市保健所歯科保健推進協議会	1名
	18 日	介護支援専門員更新研修（実務未経験者）	1名
	26 日	介護支援専門員更新研修（実務未経験者）	1名
	30 日	令和7年度介護サービス事業者集団指導	1名

10月	7 日	令和7年度日本カトリック高齢者施設協議会　九州大会	2名
	8 日	パラマウントベッド　福祉機器の見学	1名
	17 日	アンガーマネジメント	1名
	19 日	令和7年度介護職員階層別合同研修（中堅職員向け）	1名
	21 日	介護生産性リーダー養成研修	1名
11月	12 日	長崎県老施協　第8回職員研究発表会	3名
	22 日	BCPの見直しと机上訓練	5名
	25 日	介護生産性リーダー養成研修	1名
12月	3 日	令和7年度介護職員階層別合同研修（中堅職員向け）	1名
	9	介護生産性リーダー養成研修	1名
1月	22 日	令和7年度介護職員階層別合同研修（中堅職員向け）	1名
	28 日	イライラはなぜ現場で起こる	9名
	30 日	令和7年度五島保健所管内高齢者施設におけるACP推進リーダー養成研修会	7名
2月	6 日	令和7年度介護職員階層別合同研修（中堅職員向け）	1名
	7 日	高知家ノーリフティングファーラム	1名
	12 日	聖マリア病院　研修医研修　～誤嚥性肺炎について～	66名
	28 日	長崎県栄養士会五島支部　令和7年度第1回スキルアップ研修	1名
3月	24 日	ケアプランデータ連携システム体験会	5名

令和7年度　園内研修状況

	委員会等名	研　修　内　容
令和7年 6月10日	安全対策･ケア向上委員会	◆R6の事故発生件数等報告（ユニット、事故別） ＊ケアスキル、観察力の向上 ◆事故・ヒヤリハットの報告のケアカルテへの記載方法 ◆R7年度の年間目標と計画
	看取り委員会	◆看取り時の身体的変化について ＊食事、水分摂取量 ＊意識レベル ＊血圧、脈拍 ＊呼吸 ＊私たち介護職にできること
	感染予防対策委員会	◆清掃のポイント ＊5S活動とは ＊施設の清掃の目的と基本 ＊環境管理における清掃とは
	生産性向上 ノーリフティング委員会	◆ノーリフティングの目的と必要性について ＊ノーリフティングとは何か ＊ノーリフティングケアの必要性 ＊ノーリフティングケアの目的 ◆令和6年度計画 ＊目標①ノーリフティングケア技術の向上を図る ＊目標②リスクマネジメントの体制作り ＊目標③ノーリフティングケアプラン内容の充実 ◆令和7年度目標
令和7年 7月8日	衛生委員会	◆フキハラについて（動画） ＊動画を見て、各人の行動を見直す
	褥瘡予防対策委員会	◆健康な皮膚常態を保つための保湿の役割 ＊過去3年間のユニット別褥瘡発生件数 ＊保湿剤使用状況アンケートと理想の保湿剤に使用方法 ＊なぜ、褥瘡予防に保湿が必要なのか
	身体拘束委員会	◆身体拘束とは ＊身体拘束が認められる場合①②③ ◆身体拘束が問題解決の手段として適切か ＊転倒を防ぐ為の拘束で考えた場合（見る角度を変えてみる） ◆介護の原則 ◆現状報告

令和7年度　園内研修状況

	委員会名	研　修　内　容
令和7年 7月8日	口腔機能向上委員会	◆経管栄養から経口摂取移行へ ＊対象者について ＊状況の変化を写真にて確認
	感染症対策委員会 （デイ、ヘルパー） （居宅介護支援事業所）	◆感染症ゼロの実現を目指して ＊課題、具体的な取り組み内容 ＊集団感染を引き起こす可能性がある感染症 ◆通所と訪問、居宅介護支援の感染リスク ＊感染対策のポイント（各事業所） ◆介護現場における感染症対策の手引きに定められる項目の変更内容
令和8年 1月13日	安全対策・ケア向上委員会	◆リスクマネジメントについて ＊R7年4月～9月の事故集計 ◆表皮剝離が多い要因として～入浴時に着目～ ＊ラウンドを通しての皮膚剥離予防の注意点 ＊一般浴、特浴のチェック店
	看取り委員会	◆死を前にした人にあなたは何ができますか？ ホスピスマインドケアとは ＊ホスピスマインドを構成する4つの柱
	感染予防対策委員会	◆食中毒予防のための適切な手洗いについて ＊最近10年間の全国の食中毒事件件数と患者数の推移 ＊2024年　病因物質別の食中毒発生状況 ＊R7年長崎県食中毒発生事例 ◆手洗いの効果 ＊手洗いのタイミング ＊正しい手洗い（動画）
	口腔機能向上委員会	◆食べる喜び、できる喜びをもう一度 ＊口腔委員会と多職種連携で行ってきた経口移行への取組を 長崎県老人福祉協議会で発表した内容について
令和8年 2月18日	衛生委員会	◆ハラスメントに関するアンケート集計報告 ＊パワーハラスメントとは ＊パワハラの3要素 ◆セクシュアルハラスメントとは ＊セクハラの定義 ◆その他のハラスメントについて ◆カスタマーハラスメントについて

令和7年度　園内研修状況

	委員会名	研　修　内　容
令和8年 2月18日	褥瘡予防対策委員会	◆褥瘡予防の為に～除圧のポイント～ ＊褥瘡発生数の現状（4月～12月） ◆褥瘡の発生要因 ＊ギャッジアップによる外力要因 ＊ズレを軽減する ◆ポジショニングについて ＊ベストポジショニングと下肢の除圧ポイント
	身体拘束廃止委員会	◆高齢者虐待はなぜ起きる ◆高齢者虐待防止、高齢者の用語に対する支援等に関する法律 ◆高齢者虐待と尊厳 ◆振りかえってみましょう ◆セルフケアを実践しましょう ＊1．とりあえず落ち着く ＊2．誰かとつながる ＊3．ストレスの原因は？ ＊4．マインドフルネス
	ノーリフティング・ 生産性委員会	◆ノーリストケアの取組 ～リスクマネジメントについて考える～ ＊ノーリフティングを実施するための組織づくり ＊教育で伝えていくこと　～身体の使い方～ ◆不良姿勢にならない作業姿勢 ＊改善事例①～④
	虐待防止委員会 （デイ、ヘルパー） （居宅介護支援事業所）	◆虐待防止委員会の基本方針 ＊言葉遣いを誤るとどうなるか？ ＊介護職に求められる基本的な接遇姿勢 ＊言葉遣い以外に気を付けるべきポイント

令和7年度 聖マリアの園 行事及び実施報告書

項目	年間目標	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
主要行事	1 入所者健康管理 2 身体拘束廃止への取組 （個別処遇の見直し） 3 ユニットケアへの取組 （ユニットケアの見直し）	全体会議(1) 花見(各ユニット 里帰りドライブ 誕生会 15 園芸の種まき 母の日カード作り	母の日 (11) 白寿、米寿の祝賀会 誕生会 15 聖母行列(27) 里帰りドライブ 父の日カード作り	開園記念日(1) (53周年) 父の日(15) 誕生会 15 災害時食(訓練)12	七夕 (7) スイカ割大会 各ユニット 誕生会 15 里帰りドライブ	納涼祭 (6) 誕生会 15 里帰りドライブ	敬老の日 (15) 誕生会 15 月見団子作り 敬老レクレーション(25) (聖マリア保育園招待)	花見(コスモス) 里帰りドライブ 誕生会 15 福江祭り見学	園内バザー(中止) もちつき大会(27) 誕生会 15 慰霊祭 (7)	クリスマス会 及び忘年会(中止 (聖マリア保育園来園) 誕生会 15 クリスマスカード作り	正月 (1) 書初め (2) 初笑い (2) 誕生会 15 緊急時食(訓練(15)	節分 豆まき(3) 里帰りドライブ 誕生会 15 聖マリア保育園お 遊戯会(19)	ひな祭り (3) (外食) 里帰りドライブ 誕生会 15
施設管理	防火訓練及び設備点検	総合、消火、避難 (16)		防火設備 自主点検			防火設備点検	総合、(15)		防火設備 自主点検			防火設備点検
	電気設備点検(保安協会)	随 時	随 時	随 時	随 時	随 時	随 時	随 時	随 時	随 時	随 時	随 時	随 時
	し尿浄化槽点検(毎月)	随 時	随 時	随 時	随 時	随 時	随 時	随 時	随 時	随 時	随 時	随 時	随 時
	居室整備(随時)		整理 整頓 清掃 清潔 ワックス塗り			整理	整頓	清掃	清潔	ワックス塗り	大掃除	整理	整頓 清掃 清潔
	寝具交換及び日光消毒	シーツ交換(毎週) マット交換(6月・12月) 布団クリーニング(6月・7月) 毛布クリーニング(8月・9月) 日光消毒(随時)											
	食中毒の予防	腐敗食品の追放、「食品衛生について」栄養士による学習会(8月)、「栄養指導について」栄養士による学習会(3月)											
職員の処遇・研修	職員の資質の向上	新職員研修第1回		安全、口腔、看取り、感染、お告げ	褥瘡、衛生、身体、ケア向上			新職員研修第2回			安全、口腔、看取り、感染	褥瘡、衛生、身体、ケア向上	各事業所の発表 新職員研修第3
	職員会議	随 時	随 時	随 時	随 時	随 時	随 時	随 時	随 時	随 時	随 時	随 時	随 時
	サービス担当者会議(毎月)	ユニット カンファレンス	ユニット カンファレンス	ユニット カンファレンス	ユニット カンファレンス	ユニット カンファレンス	ユニット カンファレンス	ユニット カンファレンス	ユニット カンファレンス	ユニット カンファレンス	ユニット カンファレンス	ユニット カンファレンス	ユニット カンファレンス
	主要行事への取組	花見の計画	聖母行列の準備	開園記念日の準備	七夕の準備	納涼祭の準備	レクの準備		・慰霊祭準備	クリスマス会準備	節分の準備	ひな祭りの準備	
	各種委員会	・入所判定委員会(随時) ・在宅復帰検討委員会(随時) ・ユニット会議 (随時) ・身体拘束廃止委員会(毎月) ・感染症管理体制委員会(毎月) ・安全・ケア向上管理体制委員会(毎月) ・褥瘡委員会(毎月) ・看取り委員会(毎月) ・ケア技術向上委員会(毎月) ・衛生委員会(毎月) ・ノーリフティング、生産性委員会(毎月)											
	健康診断	・調理員赤培(毎月) ・健康診断、6月(胸部X線 肝機能 心電図 血液一般 尿 視力 聴力 身長 体重 血圧 肝炎検査) 12月(尿 身長 体重 血圧) ・肝炎ワクチン注射、2月 ・インフルエンザ予防接種、11月											
入所者の処遇	入所者検診(随時)	・入所者検診 (6月～12月) ・インフルエンザ予防接種 (11月) ・新規入所者は随時健康診断											
	危険防止と異常者の早期発見	細やかな観察と介護、状況の把握と調整、即座の対応											
	個別リハの推進	OTによるユニット毎の作業療法,個別の機能訓練											
	レクレーション・クラブ活動	ゲーム遊び 健康体操 四肢、腰部筋力増進 各ユニットでの実行											
	リハビリを兼ねた日常生活	洗面タオル・エプロンたたみ及び配布の協力、車椅子利用者の誘導、個人による小物の洗濯											
	個別処遇の徹底	排泄の誘導及び自立への訓練、車椅子への移乗訓練、食事の自立摂取(嚥下障害者への介護食メニューの提供)											
その他	実習受け入れ	高生・専門学生・各団体・ヘルパー(随時)。五島海陽高校・五島高校衛生看護科実習・定時制への派遣講習(10月中旬頃) 鶴南高校実習											
	ボランティア	食事介助有志者(毎日)。 五島海陽高校のボランティア(年3～4回)。											

令和7年度　地域密着型通所介護事業所聖マリアの園行事並びに事業報告書

項目	年間目標	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
主要行事	1 在宅生活の支援 2 良質のサービスの提供 3 通所介護計画の見直し	花見ドライブ 3/28、29、4/3 誕生会　15	母の日　11 誕生会　15 聖母行列　27	開園記念日　1 父の日　16 誕生会　15	七夕　7 スイカ割大会 22、24、25 誕生会　15	納涼祭ﾃﾞｺｱｲｽ 18、19、21、23 誕生会　15	敬老レクリエーション大会　25 誕生会　15 敬老の日　26	花見(コスモス)ドライブ 14、16、17、18、20 誕生会　15	慰霊祭　7 誕生会　15 餅つき大会　27	クリスマス会及び忘年会　18 誕生会　15	正月休み1～3 初笑い 5、6、8 誕生会　15	節分豆まき　3 誕生会　15	ひな祭り　3 誕生会　15
職員の処遇・研修	主要行事への取組	花見の計画	聖母行列の準備	開園記念日の準備	七夕の準備	納涼祭の準備	レクリエーション大会準備	花見の計画	慰霊祭準備	クリスマス会準備	節分の準備	ひな祭りの準備	
	職員の資質、技量の向上	第1回新職員研修、お告げ研修、虐待防止委員会入浴勉強会	感染症対策委員会認知症勉強会	安全、生産性、看取り、感染、BCP	褥瘡、身体拘束、衛生、口腔、虐待防止委員会	認知症勉強会 入浴勉強会	感染症対策委員会BCP	第2回新職員研修 虐待防止委員会 入浴勉強会	感染症対策委員会認知症勉強会	BCP	安全、口腔、看取り、感染、虐待防止委員会、入浴勉強会	褥瘡、衛生、身体拘束、生産性、虐待防止委員会、認知症勉強会	取り組み発表、第3回新職員研修BCP、感染症対策委員会
	サービス提供の事前準備	訪問による事前調査(利用者の状態、問題点、ニーズの把握)　重要事項の説明											
	通所介護計画の作成と見直し	介護支援専門員のケアプランにもとづき、通所介護計画の作成(情報提供表　通所介護計画シート　通所介護計画書　通所介護サービス実施記録表)と評価。計画の見直しと更新。　カンファレンス(毎月)											
	家族・他職種との連携	利用者、家族との意見交換。　介護支援専門員・医師・他のサービス事業者への情報提供、意見交換。運営推進会議(6月26日・12月11日)											
	職員会議	全職員会議、リーダー会議、通所介護職員会議(随時)　感染対策委員会(5/5、9/18、11/28、3/2)虐待防止委員会(4/28、7/17、10/14、1/8)入浴(4/19、8/30、10/16、1/15)認知症(毎月)BCP(6/12、9/26、12/25、3/31)											
	健康診断	調理員赤培(毎月)　健康診断、6月(胸部X線　肝機能　心電図　血液一般　尿　視力　聴力　身長　体重　血圧　肝炎検査)、肝炎ワクチン注射　2月　インフルエンザ予防接種　11月											
利用者の処遇	健康管理	利用者の体調や健康状態に気を配り、健康増進のために必要な支援を行う。											
	利用者の意向の尊重	サービスの提供にあたって利用者、家族の意向をできる限り尊重する。											
	自立した日常生活の支援	個別リハビリの推進(身体機能の維持向上のための訓練。残存する身体機能を活用した生活機能の維持向上のための訓練。)											
	レクレーション・クラブ活動	利用者の身体的・精神的能力、性別、嗜好等を考慮したレクレーションプログラム。											
	清潔保持	整容(爪きり、髭剃り、散髪)　衣類補正											
その他	実習受け入れ	小、中、高生・専門学生・各団体・ヘルパー(随時)											
	防火訓練	総合、消火、避難訓練	5月20日	防火設備自主点検			防火設備点検	総合、消火、避難訓練		防火設備自主点検			防火設備点検
	施設管理		整理　整頓　清掃　清潔			ワックス塗り 5/24	整理　整頓　清掃　清潔			ワックス塗り・大掃除 11/1	整理　整頓　清掃　清潔		
	寝具交換及び日光消毒	シーツ・枕カバー交換(毎週)　毛布クリーニング(6・7月)　タオルケットクリーニング(9月)　日光消毒(随時)											

令和7年度　配食サービス事業報告書

聖マリアの園配食サービス

月	配食数	単価	補助金請求額	単価	利用者額	合計
4月	210	550	115,500	400	84,000	199,500
5月	217	550	119,350	400	86,800	206,150
6月	205	550	112,750	400	82,000	194,750
7月	211	550	116,050	400	84,400	200,450
8月	182	550	100,100	400	72,800	172,900
9月	188	550	103,400	400	75,200	178,600
10月	210	550	115,500	400	84,000	199,500
11月	193	550	106,150	400	77,200	183,350
12月	194	550	106,700	400	77,600	184,300
1月	153	550	84,150	400	61,200	145,350
2月	136	550	74,800	400	54,400	129,200
3月	145	550	79,750	400	58,000	137,750
合計	2,244		1,234,200		897,600	2,131,800

令和７年度　事業報告書

小規模特別養護老人ホームみみらくの里

１．基本理念

「自分を愛するように他人を愛しなさい」

みみらくの里に勤務する私たちは、キリストの精神に基づき、ご利用者の心身の状況に応じ、適切な介護を目指します。

２．年間目標内容報告

（１）「その人らしい暮らしの継続」のユニットケアの基本目標に基づき、利用者様一人一人の個性や意思を尊重し、また、健康状態に合わせた生活のリズムを大切にしながらその人らしく、より安心して気持ちよく生活できるように居室やリビング等の環境を整え、介護サービスを提供した。

（２）ご利用者一人一人の健康状態を常に把握し、病状等には迅速に対応しながら、健康管理や機能訓練等を行い、安心して生活できるよう配慮を行った。

（３）各会議や委員会の活動において活発な意見を出し合い、ご利用者及び職員が安全に生活し、働きやすい環境をつくり、看護、介護等の質の向上を目指し活動を行った。会議、委員会は次の通り実施した。

	会議・委員会名	実施回数		会議・委員会名	実施回数
1	職員会議	年 12 回	8	虐待防止・身体拘束廃止委員会	年 4 回
2	代表者会議	年 12 回	9	排泄委員会	年 3 回
3	リーダー会議	年 12 回	10	スキンケア委員会	年 4 回
4	入所検討委員会	年 6 回	11	口腔ケア委員会	年 3 回
5	衛生管理委員会	年 12 回	12	ノーリフテイング委員会	年 4 回
6	安全対策委員会	年 10 回	13	各ユニット会議	年 12 回
7	災害・エコ・給食委員	年 4 回	14	生産性委員会	年 11 回

（４）各種マニュアルを見直し、一人一人が理解し実行することによってご利用者も職員もかつ安全安心な生活や活動ができ、質の向上を高めるように行った。

（５）感染症や災害等における業務継続計画（ＢＣＰ）を基に、職員による訓練等を行い、どんな状況等においてもよりよい介護サービスを提供できるように努めた。

（6）施設内研修・介護者教室

毎月の職員会議の前に、年間計画でテーマと担当を決めて、介護者教室を行っている。

月日	研修・介護者教室名	参加者	月日	研修・介護者教室名	参加者
4/24	介護と薬 職場におけるハラスメント	全職員	11/20	感染症予防研修(2) 感染症及び災害BCP訓練(2)	全職員
5/22	事業計画BCP地震対応(1) 標準感染予防策(研修・訓練)(1)	〃	12/18	ストレスケアについて 感染症及び災害BCP訓連(2)	〃
6/19	食中毒について 倫理及び法令順守	〃	1/22	褥瘡予防について 高齢者虐防止について(1) 身体拘束について(1) 地域で取り組むオーラルフレイル	〃
8/28	心房細動について	〃			
8/29	口腔ケア実施指導	〃			
9/18	認知症への理解と対応 事故発生予防(1)	〃	2/19	高齢者虐待防止(2) 身体拘束について(2)	〃
10/16	尿路感染症について ターミナルケアについて	〃	3/12	事故発生予防(2)	〃

外部研修

月日	施設外研修	参加者	主催
4/24	お告げのマリア職員研修		下五島地区施設長会
5/13	カトリック高齢者施設協会施設長研修	山下	カトリック施設協会九州支部
5/27~28	ユニットケア施設管理者研修	山下	日本ユニットケア推進センター
6/18	科学的介護フォーラム	3名	株式会社最中屋、後援　長崎県
6/19	聖マリア病院学術研究発表会	24名	聖マリア病院
6/19	施設長研修会	山下	長崎県老施協
6/27～28	お告げのマリア施設長会研修会	山下	お告げのマリア施設長会
8/26	歯科医師による口腔ケア研修	2名	五島中央病院
2/19	五島老施協施設長会	山下	五島老施協
3/11	施設長研修会	山下	長崎県老施協

（7）毎月のカンファレンスにおいて、ご利用者の生活の状況や症状及び個別ケアのリハビリ等の経過を多職種職員で情報を共有し健康及び機能回復と維持を目指しながら、処遇改善を図る。また、レクレーション、体操等をできるだけ取り入れ、楽しみをもって生活できるように配慮を行った。

３．利用者様の入居人数及び実績数（ユニット制）

介護老人福祉施設（定員３０名）　　延べ人数：10,426 名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護１	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0
要介護２	30	31	30	18	6	－	－	－	－	－	－	－	115
要介護３	107	124	101	81	62	60	62	60	62	62	56	62	899
要介護４	425	409	420	425	497	510	504	443	447	463	413	448	5,404
要介護５	283	331	324	314	320	321	330	335	380	374	321	375	4,008
合計	845	895	875	838	885	891	896	838	889	899	790	885	10,426
稼働率	93%	96%	97%	90%	95%	99%	96%	93%	95%	96%	94%	95%	95%
空床日数	55	35	25	92	45	9	34	62	41	31	50	45	524

（介護予防）短期入所生活介護（定員１０名）　　延べ人数：2,878 名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護１	－	15	3	3	3	39	44	56	53	48	63	68	395
要介護２	54	57	57	59	59	44	30	20	19	22	9	14	444
要介護３	70	130	57	75	83	72	87	108	147	173	162	163	1,327
要介護４	62	57	118	68	34	46	62	33	34	4	12	10	540
要介護５	32	－	－	－	27	21	20	－	2	25	14	31	172
合計	218	259	235	205	206	222	243	217	255	272	260	286	2,878
稼働率	72%	83%	78%	66%	66%	74%	78%	72%	82%	87%	92%	92%	79%
空床日数	82	51	65	105	104	78	67	83	55	38	20	24	772

４．職員の状況

① 採用者	介護士（三田 12/14）
② 退職者	看護師（池田 4/30）、介護士（川﨑茅 7/31）・（川谷 12/20）・（川﨑愛 1/6）・（川端 2/28）・（金丸 3/5）・（石谷 3/31）・（久保 3/31）
③ 定年退職	再雇用（3 月末）・・介護士（廣瀬）
④ 職員数（3 月末現）	施設長（1）生活相談員兼事務員（1）事務員（1）介護支援専門員（1）嘱託医（1）看護師（3）機能訓練指導員（1）介護士（17）栄養士（1）管理栄養士（1）調理員（5 内 2 パート）宿直（3）パートタイム職員（6）　合計 42 名

５．利用者様健康管理計画

① 全員月に 1 度診察、体調変化により医師への情報伝達および通院（随時）

② 定期健康診断、一年に 2 回

③ インフルエンザ予防接種（11 月）

④ 胸部レントゲン検診、一年に 1 回

⑤ 肺炎球菌ワクチン接種

６．職員の健康管理計画

① 全員健康診断、一年に２回（採用者は採用時に１回目実施

② 調理職員一月に１回検便（赤痢他・必要に応じノロウイルス検査）

③ 腰痛調査（年２回）

７．実施行事

４月　花見・誕生祝（ユニット別）	１０月　誕生祝
５月　母の日・聖母祭・誕生祝	１１月　誕生祝
６月　父の日・誕生祝	１２月　クリスマス会・誕生祝
７月　七夕飾り（学童と）・誕生祝	１月　誕生祝
８月　誕生祝	２月　節分、誕生祝
９月　敬老祝賀会・誕生祝	３月　ひな祭り・誕生祝

８．訪問交流

7/2	学童との七夕交流
12/9	聖母保育園お遊戯披露
3/7	南高よりチューリップ鉢寄贈
3/14	三井楽小６年生より花のプランター寄贈
3/19	三井楽小４年生との交流

９．非常時及び災害避難訓練計画

① 地震対応避難訓練１回（6/10）

② 夜間想定避難訓練１回（9/26）

③ 総合訓練１回（11/28）

１０．実施した施設設備

（１）施設の設備。補修工事（100 万円以上）

該当なし

（２）固定資産物品（10 万円以上）

車輌運搬具ワゴン車購入 385,000 円（サトミ・オート）

（３）修繕等工事関係

浄化槽ポンプ２台を交換、ＰＨＳピッチの取り替え修理を行った。

大きな工事は該当なし

令和７年度　　聖マリア保育園事業報告書

１．保育所の運営

（１）　児童定員　　９０名

（２）　年齢別、月別入所児童数

月	4	5	6	7	8	9	１０	１１	１２	1	2	3	計
０　才　児	6	7	8	8	9	9	9	9	9	10	10	10	104
１～２才児	36	36	36	36	36	36	36	35	35	35	35	35	427
３　才　児	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	228
４才以上児	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	360
計	91	92	93	93	94	94	94	93	93	94	94	94	1,119

（３）　職員数　　24名

（４）　職員の移動

①採用

年　月　日	職　　名	氏　　名	年　齢	資　格
令和８年４月１日	保育士	白濵生路	52	有
令和　年　月　日				

②退職

年　月　日	職　　名	氏　　名	年　齢	資　格
令和８年３月31　日	保育士	丸尾弘美	56	有
令和８年３月31日	調理員	畑田さおり	52	有

（５）　職員会議の開催状況

毎月一回の全職員で行い、必要に応じて随時行った。

会議の内容は会議録に記載して保管している

２．保育の実施状況

（１）　保育目標（方針）

保育方針は、「保育所保育方針」を基本とする。

職員は、豊かな愛情をもって、子どもや家庭に対してわけへだてなく保育を行い、人権を尊重しプライバシーを保護することを第一義とし、保護者の意見や要望を真摯に傾聴してよりより保育のために努力研鑽する。

（ア）　子どもの健康管理と安全を基本にして保護者の協力の下に家庭養育の補完を行う。

（イ）　子どもの個性や活動を大切にし、自己を十分に発揮しながら活動できるような環境を整え、健全な心身の発達を図る。

（ウ） 豊かな人間性を持った子どもを育成する。

（エ） 地域の医療や福祉、教育機関と連携し、保育の向上を図る。

（オ） 乳幼児などの保育に関する要望や意見、相談に際しては、わかりやすい用語で説明をし、公的施設としての社会的責任を果たす。

保育の目標

《心も体も元気な子ども》

- 身近な動植物を通して、いのちの大切さを知る。
- 運動や休息、栄養をとり、規則正しい生活を送り、自ら安全を守るような生活習慣及び態度を身につける。
- くつろいだ雰囲気の中で情緒が安定し、意欲的に遊ぶ力を育む。

《思いやりのあるやさしい子ども》

- 相手の人権を尊重し、思いやりのある心を育てる。
- 祈る心、感謝する心、許しをこう心を育てる。
- 社会生活の基礎となる自主協調の心を育てる。

《自立できる子ども》

- 食事、はいせつ、睡眠、着脱衣、清潔などの正しい習慣をくり返し、自立の芽生えを養う。
- 身の回りの簡単なことは、自分で処理する力を育む。
- 生活の中で言葉への興味や関心を育て、豊かな情操、思考力、表現力の基礎を培う。
- さまざまな体験を通して、豊かな感性と創造性を培う。

（2） 保育時間　　午前7時　～　午後6時30分

（3） 保育内容

デイリープログラムについては、保育目標をふまえ、児童の年齢に応じて、保育士、園長、主任保育士が協議して定めた年間、月、週、日の計画、年間行事計画に基づいて実施する。地域行事への参加、地域からの参加を考慮しながら、散歩など、自然の中での活動を多く取り入れ、体力作りに心がける。

（4） 外部講師（音楽、体育指導、英語教室）の指導状況

指導内容	講師名	指導回数（月、週回）
和太鼓	豊増　弘樹	年一回

2. 実施した特別保育事業

延長保育促進事業　　一時保育自主事業

特別支援児童保育事業　　病後児保育事業

（5） 実施した主な行事　　別紙　1

3．職務分担表　　別紙　2

4．給食の実施状況

（1） 乳児

午前、午後のおやつ、昼食の完全給食（きざみ食）

（2） 1～2才児

午前、午後のおやつ、昼食の完全給食

（3） 3才以上児

昼食の副食、午後のおやつ

咀嚼力をつけ、あごの発達を促す献立、家庭で少なくなった野菜を取り入れた献立などを工夫しながら、バランスのとれた栄養価を考えた献立の作成に努める。

手作りおやつを多くし、うす味に心がけて調理した。

5．健康管理の実施状況

（1） 児童

①小児科

第1回　6月10日　聖マリア病院　山下　先生

第2回　11月10日　聖マリア病院　山下　先生

②歯科

第1回　6月11日　佐々木歯科医院　佐々木先生

③尿・寄生虫検査

第1回　4月18日　（株）シー・アール・シー

（2） 職員

①定期健康診断　6月3日より随時、聖マリア病院で行った。as

②検便　調理員は毎月実施、他職員はその都度行った。

6．非常災害防止の実施状況

（1） 避難、消火訓練

避難訓練・消火訓練は、計画をたてて毎月実施した。

(2) 総合訓練は、年に1回消防署員立会いのもとで実施した

(3) 交通安全

3ヶ月に1回、五島警察署交通指導員による幼児交通安全クラブへ参加し、交通安全全般についての勉強を行った。散歩など、園外活動の折には、その都度具体的な指導に心がけた。

7・　地域団体、施設、住民と実施した交流事業

月	交流団体・施設名	内　　容
7	祖父母、福江商店街	祖父母との七夕の集い・商店街への七夕飾り
9	保護者	運動会に招待し、ゲームなど共に楽しむ。
10	福江商工会	商店街で和太鼓演奏
11	緑小校区小学校、保育園	学校の職員、保育士等と公開保育に参加
11	警察、消防署、商店街	お世話になっている方々に勤労感謝の挨拶を行う。
12	保護者	クリスマス発表会に招待する。
1	警察官と地域住民	110番の日　和太鼓演奏
3	商店街	拍子木を鳴らしながら火の用心を呼びかけた。
3	福江商店街	商店街にひな人形を飾る。
3	保護者	卒園式
3	消防署	幼年消防の修了式

8.研修計画

(1) 職員の外部研修への参加

年・月	研　修　会　名	参加人数	参加者名
5月9日	保健衛生・安全対策	2	由利・秋山
5月17日	総会研修	7	松尾・岩田・田川・濱窄・谷川
5月21日	食育研修	1	松尾
5月23日	幼児期の言葉の発達	3	吉本・荒木・谷川
5月24日	施設長研修	1	岩本
6月5日	気になる子供の保護者支援	3	川口・荒木・小柳
6月12日	幼児期の口の発達の仕組み	2	荒木・松尾
7月10日	なぜ子供は熱中症に	2	松尾・中尾
7月17日	感染症対策	1	中尾
7月16日	気になる子供の支援方法	13	由利・田川・吉本・他
7月29日	小学校との接続について	2	谷川
8月25日	カトリック夏季研修	15	岩田他１４名
8月28日	障害児保育研修	1	吉本
9月18日	医療的ケア一児と保育施設	1	中尾
1月24日	子供の健康と食	6	田川他５名
2月17日	危機管理と災害対策	8	由利他７名
月日			

園内研修の計画

見守る保育

（1） リーダー会議、

7．保育研修生、ボランティア受入れ・社会体験研修生（嵯峨島中学校山口先生）

五島高校・海陽高校

五島市立福江中学校３年生　４組

8．実施した施設整備

（1）施設の改築、修繕（100 万円以上）　（実施期間、内容、金額）

（2）固定資産物品（10 万円以上）の購入　（年月日、物品名、金額）

なし

年月日	業者名	物品名	金額
R7,11,27	チューオー	パソコン２台	312400
R8, 2,26	チューオー	パソコン１台	167,200

11．保護者会

園児の保護者またはそれに代わるものを対象として保護者会を結成する。

各クラス代表の役員を選出し、会長・副会長・会計・書記を中心に園行事への参加をしていただいた。必要に応じて保護者会総会・役員会を行った。

別紙１　令和７年度　　年　間　行　事

月	行　事　内　容
4 月	新年度始まり・災害訓練・和太鼓指導・こどもの日・尿検査・歓迎遠足・キラキラデー
5 月	母の日のプレゼント・聖母祭・誕生会・災害訓練・健康診断・交通教室・キラキラデー
6 月	歯科検診・健康診断・父の日のプレゼン・災害訓練・クッキング（3.4.5 歳児）・キラキラデー
7 月	七夕・誕生会・プール開き・災害訓練・プール遊び・キラキラデー
8 月	交通教室・平和の集い・プール遊び・キラキラデー
9 月	誕生会・災害訓練・敬老の日・運動会キラキラデー
10 月	誕生会・災害訓練・秋の遠足・キラキラデー
11 月	誕生会・健康診断・七五三祝い・総合訓練・勤労感謝の慰問・交通教室・キラキラデー

12月	クリスマス発表会・キラキラデー・クリスマス会・災害訓練・クッキングクリスマス会
1月	災害訓練・キラキラデー・不審者訓練・誕生会
2月	卒園記念写真・節分・交通教室・キラキラデー・災害訓練・
3月	ひな祭り・卒園式・幼年消防授与式・お別れ遠足・お別れ会・キラキラデー・保護者説明会・

別紙2　職務分担表

令和７年度　聖マリア保育園　職務分担表

役職名	氏　名	役　割　と　内　容
園長	岩本　美枝子	・理事会決議事項の発行 ・運営管理（人事、労務、施設、防火） ・保育業務の管理 ・関係機関、保護者会等との連携、及び地域活動 ・苦情解決の責任者
主任保育士	岩田　静香	・園長補佐 ・園内研修の企画及び指導 ・保育計画の作成及び保育内容の指導助言 ・園行事に関する計画及び指導 ・職員会議、リーダー会議の計画と実施 ・勤務シフトの管理 ・園児全体と家庭状況の把握 ・保護者の相談窓口 ・職場体験や実習生の受け入れ ・見守る保育（主体性を培う保育）の環境づくりのアドバイザー ・職員のメンタルサポートや相談対応 ・教材やおもちゃ、絵本等の把握、注文他 ・職員相互の連携 ・苦情受付担当 ・給食に関する指導助言 ・保健衛生に関する経過及び指導 ・衛生推進者
副主任保育士	丸尾　弘美 由利　美幸	・副主任としての役割と知識を理解し、主任保育士の下で園の円滑な運営と職員の連携、保育の質を高めるために必要なマネジメント能力を身につける ・指導計画、記録、および評価に対する助言及び指導 ・クラス担当者との連携とコミュニケーションを図る ・保育内容に対する助言及び指導 ・実習生の指導、助言
共通		・以上児リーダー、未満児リーダーは以上児クラス会議、未満児クラス会議の実施前後に内容を園長と主任に報告する ・各会議の内容を他の職員に伝達する（会議録は必ず目を通す） ・制度及び保育指針等の理解 ・他の職種との協働 ・組織目標の設定と解決策の検討 ・意識を持って研修に参加し、研修で得た学びを保育に活かす ・実習生の対応 ・行事の準備
５歳児担任	★谷川　瑞希 （以上児リーダー）	・以上児保育に関する理解を深め、実践的な能力を身につける ・安全な環境の構成 ・遊びを通しての総合的な教育 ・発達に即した運動遊びの提供 ・幼児期にふさわしい生活の理解 ・資質と能力を育むための保育内容 ・子どもたちの姿や育ちに応じた指導計画の作成（PDCA） ・個々の子どもの経過記録の記述 ・小学校との連携 ・見守る保育（主体性を培う保育）の環境づくり
４歳児担任	吉本　有沙 松本　栞理	
３歳児担任	小柳　麻衣子 西津　亜紀	
２歳児担任	川口　瑞希 秋山　美香 松尾　つかさ 原口　小百合	・未満児保育に関する理解を深め、実践的な能力を身につける ・安全な環境の構成 ・個々の発達を促す生活と遊びの環境構成 ・発達の理解とそれに応じた保育内容 ・生活習慣の援助や関わり ・個々の子どもの発達に応じた指導計画の作成（PDCA） ・個々の子どもの経過記録の記述 ・見守る保育（主体性を培う保育）の環境づくり
１歳児担任	由利　美幸 ★濱窄　陽佳 （未満児リーダー） 田川　小枝子 荒木　優子	
０歳児担任	中尾　志穂 石黒　真奈美	

栄養士	浦　昌子	・栄養に関する基礎知識　　・非常食の管理　　・食育の推進 ・献立、給食だよりの作成と調理の基本　　・家庭での食事に関するアンケート ・食育計画の作成（離乳食・幼児食）と活用　　・給食のレシピ配布 ・衛生管理の理解と対応 ・アレルギー疾患の理解 ・食に関する給食室と保育士等のパイプ役、指導と助言 ・食生活指導及び食を通した保護者への支援や個別の面談 ・体調不良児への食事の配慮 ・食事の提供における質の向上 ・食育のための環境を整える（畑の管理、野菜栽培、収穫と調理） ・子どもの発達を理解し、それに基づいた食事の提供 （現状把握：保育室に入り食事の様子を見る）
食育担当	松尾　つかさ 松本　栞理	
障害児保育	荒木　優子 川口　瑞希 谷川　瑞希	・障害児保育に関する理解を深め、実践的な能力を身につける ・関係機関との連携 ・資料等の提供 ・支援会議の計画と開催 ・保育士への対象児の計画、記録、評価等の協議、助言、指導 ・『てをつなごう』の充実　　・絵カードの有効活用
保護者支援 子育て支援	吉本　有沙 小柳　麻衣子	・保護者支援、子育て支援に関する理解を深め、適切な支援を行う ・保育士等に保護者支援、子育て支援に関する適切な助言、指導 ・子育て支援の現状と課題を見つける ・地域に開かれた子育て支援、保育所の特性を生かした支援、保護者の養育力の向上にるながる支援 ・関係機関との連携 ・掲示板を利用した子育て情報の発信（行事予定表作成等） ・『ほん輪か』の作成と配布 ・地域資源の活用（子育て出前講座の実施） ・虐待予防と対応等
キラキラデー （SDGｓ） 保育環境	石黒　真奈美 丸尾　弘美	・キラキラデー（SDGｓ）の計画、実施 ・子どもの発達に合ったおもちゃ等の提供と環境づくり ・行事ごとのステージ装飾（卒園記念撮影、七五三、ひな祭り等） ・教材室の整理整頓、教材の補充注文依頼と補充
音楽	秋山　美香	・子どもの感性を養うための環境構成 ・ミュージックＤａｙの計画、実施 ・言語、音楽を使った遊びの提供、助言、童謡や音楽の紹介 ・CD、マイク、音響設備、楽器等の管理、整理整頓 ・日用品の管理、整理整頓、補充依頼と補充 ・砂場の消毒
看護師	中尾　志穂	・保健計画の作成　　・保険だよりの作成 ・子どもの発育、発達、保健衛生の理解 ・体調不良や怪我、アレルギー疾患への対応 ・感染症対策ガイドラインの理解、感染症対策と登園時の対応 ・救急処置及び救急蘇生法の習得 ・衛生管理等、保育者や保護者に適切な助言や指導 ・共通のおもちゃの消毒等の管理、整理整頓（破損したり危険な物は破棄） ・離乳食に対するアドバイス、助言、指導
安全対策担当	西津　亜紀 田川　小枝子	・安全対策に関する理解を深め、適切な対策を講じることができる力を養う ・保育施設及び遊具等の事故防止 ・保育所安全計画の作成、実施 ・怪我、事故の集計とヒヤリハットの集計、対策 ・事故発生時のガイドラインの理解 ・安全教育の実施　　・防災の日の集会 ・災害への備えと危機管理（避難袋の管理） ・行政機関や地域機関との連携

ＩＴ担当	原口　小百合	・ＩＴ環境の整備　　・ホームページの更新と管理 ・他職員にＩＴに関する助言と指導、支援 ・諸行事のプログラム、おみやげ等のイラスト作成 ・パワーポイントの作成（クリスマス発表会、卒園式等） ・研修時のパソコン、パワーポイント等の準備、片付け ・絵本の管理、整理整頓
看護師 病後児保育担当	樽角　絵理香	・病後児の受け入れ、対応　　・健康診断、歯科検診の結果報告の準備 ・感染症等保護者へのお知らせ　　・歯科健診の累計 ・園児の検便、検尿の準備、名簿作成等　　・薬の管理と与薬 ・フッ化物洗口の準備と書類の管理 ・体調不良や傷害が発生した場合の対応 ・子どもの発育、発達、保健衛生の理解 ・アレルギー疾患への対応 ・保育の補助、裁縫や制作物などの手伝い
宗教担当	丸尾　弘美	・宗教行事（聖母祭、平和の集い、七五三の集い、クリスマス）の担当、助言 ・行事の聖歌 ・神様のお話 ・職員が理念や宗教に関することの理解を深めるための取り組み
環境美化担当	濵口　智恵	・砂場の消毒 ・外美化に関する担当（花、園庭の管理［草・石］、外倉庫の整理整頓 ・内美化に関する担当（整理整頓、各箇所の掃除、ごみ等）
フリー	丸尾　弘美 平田　泰子 濵口　智恵	・保育実践 ・行事等の準備、アドバイス ・環境整備 ・裁縫や制作物の手伝い
調理士	熊川　留美 畑田　さおり	・栄養に関する基礎知識 ・子どもの発達を理解し、それに基づいた調理の提供 ・アレルギー疾患の理解、アレルギー児の把握 ・おやつ担当　　・おやつ、調味料等の整理整頓と発注 ・子どもの食事に関する現状の把握　　・食育の協力 ・調理室の衛生管理（掃除等）　　・調理用品、食器等の管理と補充依頼 ・体調不良児への食事の配慮 ・ゴミの仕分け、始末 ・畑の管理、野菜栽培、野菜の収穫、飼料づくり

令和７年度　　聖マリア児童クラブ事業報告書

１．児童クラブの運営

（１）　児童定員　　５０　名

（２）　学年別利用児童数

月	4	5	6	7	8	9	１０	１１	１２	1	2	3	計
１年	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
２年	10	10	10	10	10	9	9	9	9	9	9	9	113
３年	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
４年	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	84
５年	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
６年	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
うち障害児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	53	53	53	53	53	52	52	52	52	52	52	52	629

（３）　職員数　　５　名

（４）　職員の移動

①採用

年　月　日	職　　名	氏　　名	年　齢	資　格

②退職

年　月　日	職　　名	氏　　名	年　齢	資　格
R8. 1. 31	支援員-	鍋内　漱	28	有

（５）　職員会議の開催状況

毎月一回の全職員で行い、必要に応じて随時行った。

会議の内容は会議録に記載して保管している

２．児童クラブの実施状況

（１）　児童クラブの目的

保護者が労働等により、昼間家庭にいない小学校に就学している児童に、授業の終了後等に適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全育成を図る。

（２）児童クラブの内容

＊児童の健康管理、安全確保、情緒の安定

＊遊びの活動への意欲と態度の形成

＊遊びを通しての自主性、社会性、創造性の向上

＊遊びの活動状況の把握と家庭への連絡

＊家庭や地域での遊びの環境作りへの支援

（3）開設時間　　月曜日から金曜日　　午後1時30分～午後6時35分
土曜日及び長期休暇期間　午前8時～午後6時35分

3．健康管理の実施状

（1）　職員

①定期健康診断　　6月1日より随時、聖マリア病院で行った。

研修計画

（1）　職員の外部研修への参加

年・月	研　修　会　名	参加人数	参加者名
7・　8・6	R7年度指導力向上セミナー	1	深松
7・10・21	地域の防災対策（長崎県庁）	1	鍋内
7・12・1	長崎県放課後児童支援員等資質向上研修のため	1	瀬崎

（2）　園内研修の計画

共通のテーマのもと、一年間を通じて保育園の職員と研修をする。研修の結果は記録して保存している。

（3）　五島市で連絡協議会ができたので、児童クラブ同士の交流も進めている。

5．実施した施設整備

（1）施設の改築、修繕（100万円以上）　　（実施期間、内容、金額）

R7/12/25 エアコン（神田商会）1階壁掛け式・・1,012,000円

エアコン（神田商会）2階はめ込み式・1,078,000円

（2）固定資産物品（10万円以上）の購入　　（年月日、物品名、金額）

R7/7/25 エアコン（平山電機）家庭用・・・150,700円

6．保護者会

年度開始前に保護者の集会を行い、「児童クラブのしおり」の説明をする。

令和７年度
居宅介護支援事業所
事業実施報告書

居宅介護支援事業所

在宅介護支援センター聖マリアの園

令和７年度事業実施報告書

居宅支援事業所
在宅介護支援センター聖マリアの園

≪事業計画≫

１．基本事業

【毎月】

（１） 利用者からの相談受付

→ご家族、関係機関(病院地域連携室、五島市地域包括支援センター等)からの依頼のうち、新規対応が重なったり、受付時に受け持ち件数が多く対応できなかった相談が数件あった。

（２） ケアプラン作成及びモニタリング

→モニタリングは毎月自宅、入所施設に訪問し実施。

（３） サービス担当者会議

→認定更新時及びプラン変更時、新規事業所利用時等必要に応じ実施。

（４）利用者の居宅訪問

→毎月１回以上、自宅及び入所施設を訪問し、モニタリング実施。

（４） 関係機関との連携及び連絡調整

→必要時随時実施。

（６）利用者の要介護認定申請及び更新申請の提出の代行

→要介護認定更新 60 日前及び区分変更申請時に対応。

（７）介護予防プラン及び日常生活支援総合事業計画作成（五島市地域包括支援センター委託分）

→本年度は新規受託なし。受託継続が１件。

（８）給付管理及び請求業務

→毎月国保連への給付管理・請求業務実施。

（９）介護予防及び日常生活支援総合事業計画作成委託料請求業務

→毎月実施

（１０）情報伝達会議（週１回）

→毎週実施

【年間目標】

（１）キリストの愛に基づき、温かい思いやり、優しさをもって利用者様の人権を尊重し、その人らしい生活を支援する

（２）ICT 関連の学びを深め、働き方や業務内容の見直しなど行い、働きやすい職場を目指す

（３）利用者のニーズにあった居宅介護支援（ケアマネジメント）の提供を行う

令和７年度居宅サービス計画（ケアプラン作成）給付管理件数目標

利用者数：１、０００人/年（要介護のみ）②+③

①要支援１・２　１２人（介護報酬 ３，６７０円／月）

②要介護１・２　６００人（介護報酬１５，７２０円／月）

③要介護３～５　４００人（介護報酬１９，４６０円／月）

【実践報告】

① 在宅、施設においてその人らしい生活を支援できるように対応できた。

② 長崎県介護支援専門員協会の『ケアプランデータ連携システム』効果検証事業に参加。令和7年8月にケアプランデータ連携システム導入。同年10月より運用開始。令和8年3月14日報告会に発表者として参加。印刷費、社用車の給油量減などの経費削減できており、今後も継続する。担当件数、新規受付に関しては各職員の業務進捗状況を事業所内で検討し業務過多とならないよう配慮し対応している。

③ 目標の年間1,000件の給付管理件数には届かなかったが996件とほぼ目標値は達成できた。給付管理実績詳細については下記の表1を参照。

表1

《令和7年度給付管理実績》　※月遅れ請求分はサービス提供月に合算

	居宅サービス計画作成依頼件数									
	事業対象者	要支援		予防給付受託件数	要介護					給付管理件数
		1	2		1	2	3	4	5	
4月	0	1	0	1	28	16	21	11	3	79
5月	0	1	0	1	28	17	21	11	2	79
6月	0	1	0	1	27	17	21	14	2	81
7月	0	1	0	1	27	19	21	13	1	81
8月	0	1	0	1	29	19	22	11	3	84
9月	0	1	0	1	29	19	21	11	4	84
10月	0	1	0	1	30	22	22	11	2	87
11月	0	1	0	1	30	19	23	13	1	86
12月	0	1	0	1	31	18	23	11	2	85
1月	0	1	0	1	30	19	24	10	2	85
2月	0	1	0	1	28	20	23	10	3	84
3月	0	1	0	1	27	21	21	9	3	81
年間合計	0	12	0	12	344	226	263	135	28	996

《令和7年度加算算定実績》

	初回加算	入院時情報連携加算Ⅰ	入院時情報連携加算Ⅱ	通院時情報連携加算	退院退所加算
4月	5	2	2	1	0
5月	3	5	0	1	1
6月	3	9	0	0	0
7月	5	0	0	1	0
8月	5	3	0	0	0
9月	2	3	1	0	0
10月	5	3	1	0	0
11月	2	2	1	0	0
12月	5	7	0	0	1
1月	4	6	0	2	0
2月	4	4	0	0	0
3月	0	3	2	0	0
年間合計	43	47	7	5	2

単位数：件

・年間給付管理総件数 996件 前年比 微増　（令和6年度実績/987件）要介護件数は月平均 83 件

・年間予防受託件数　12件 前年比 増減なし（令和6年度実績/12件）　受託件数は月平均 1 件

※介護予防の委託料は要介護の介護給付費の4分の1程度しかないが業務量は変わらないことと要介護の新規依頼が増えてきていることもあり、認定更新時に要介護から要支援になった利用者の方は五島市地域包括支援センターに対応を依頼。

≪その他≫

① 苦情処理…R7年度は苦情の訴え・相談等なく経過している

② 住宅改修相談…R7年度の住宅改修のみの対応は0件

③ 地域支援事業…配食サービス実態調査及び判定会議参加

④ 包括支援センター窓口業務…相談業務・包括支援センターとの連携

⑤ 生活困窮者支援事業…レスキュー事業CSW対応。令和7年度実績1件。五島支部ブロック会議参加

⑥　施設内研修参加

- 園内研修参加（R7.6月7月、R8.1月2月）
- お告げのマリア修道会下五島地区施設研修会(オンライン/R7.4.24)
- 聖マリア病院学術研究発表会(オンライン/R7.6.19)
- 聖マリア病院研修医研修(R8.2.12)

2.事業加算（Ⅲ）について

（1）　情報伝達開始開催（週1回）
（2）　長崎県介護支援専門員実務研修実習受入機関委託契約更新
（3）　事例検討会：五島市居宅支援事業所連絡協議会定例会にて実施、参加（R7.5月、R8.2月）
（4）　困難事例への対応

3.介護支援専門員としての資質向上のための活動

（1）介護支援専門員連絡協議会定例会及び研修会、会議等参加　　※参加状況は別紙に記載

《総括》

感染症予防のため、業務中は引き続きマスク着用、手指消毒の感染予防対策を継続。特定事業所加算Ⅲの算定要件の週1回の情報伝達会議開催、年間を通した研修計画の策定、困難ケースの対応、実習生の受け入れ機関の契約継続(令和7年度は受け入れ要請なし)、24時間の連絡体制確保、各種研修会や事例検討会等の参加を継続。地域ケア会議は令和7年度には参加要請がなかった。

令和7年度の目標を事業所全体で給付管理件数年間1,000件を設定。年間給付管理件数は前年度より9件増の996件（月平均83件)。目標年間1,000件にはわずかに達しなかった。介護支援専門員1人当たりの受け持ち件数の44件まで担当できれば良いのだが利用者様、ご家族様の一部にカスタマーハラスメントまではいかないが類似する言動も散見されており、職員の精神的な負担(精神不安定、不眠等)を考慮すると現実的には対応が厳しい。受け持ち件数については各介護支援専門員の業務の進捗状況や心身の負担を考慮しながら30～35件程度を上限に引き続き調整を行っていく。介護予防マネジメント業務（五島市より委託）については昨年度に引き続き、新規の相談時及び認定更新の際、要支援認定の方は五島市地域包括支援センターにサービス計画作成を任せ、令和8年3月末時点での受託件数は1件のみ。

令和6年度より実施している各職員の給付管理実績件数(実働数)に応じ、特別手当として1,000円/件の支給を年2回(9月、3月)に分け継続。現任職員のモチベーションアップにもつながっており、給付管理実績の件数が安定してきている。令和8年6月からは居宅介護支援にも処遇改善加算が算定できるようになるため、特別手当と合わせて法人内の職員(介護福祉士)が介護支援専門員の資格取得を検討する材料になればと思う。処遇改善加算の算定要件であるケアプランデータ連携システムの運用は継続していく方針。また、2027年度介護保険改正に向けた情報収集とICTの活用など働き方改革を推進して魅力ある職場環境を目指したい。

別紙

令和7年度　事業実施報告書

居宅介護支援事業所
在宅介護支援センター聖マリアの園

《研修・会議等出席状況》

月	日	研修・会議名称等	出席職員	相談業務等	
4月		情報伝達会議（週1回開催　4/1、11、15、22）	鍋内・山口・中尾	《在宅介護支援センター業務》	
	1	聖マリアの園全体会議（年度目標・反省）	鍋内・山口・中尾	窓口相談業務	1 件
	17	五島市居宅介護支援事業者連絡協議会総会	鍋内	配食サービス新規・更新調査	2 件
	24	お告げのマリア修道会下五島地区施設研修会(オンライン)	鍋内・山口・中尾	配食判定会議	1 件
	28	虐待防止検討委員会	鍋内・山口・中尾	《生計困難者レスキュー事業》	0 件
5月		情報伝達会議（週1回開催　5/1、6、17、20、27）	鍋内・山口・中尾	《在宅介護支援センター業務》	
	5	感染対策委員会	鍋内・中尾	窓口相談業務	1 件
	15	五島市居宅介護支援事業者連絡協議会定例会（事例検討会）	鍋内・山口・中尾	配食サービス新規・更新調査	3 件
				配食判定会議	2 件
				《生計困難者レスキュー事業》	0 件
6月		情報伝達会議（週1回開催　6/2、10、17、24）	鍋内・山口・中尾	《在宅介護支援センター業務》	
	3	(レスキュー事業対応案件～13	鍋内	窓口相談業務	1 件
	10	園内研修	鍋内・山口・中尾	配食サービス新規・更新調査	3 件
	19	五島市居宅介護支援事業者連絡協議会定例会（ｹｱﾌﾟﾗﾝﾃﾞｰﾀ連携ｼｽﾃﾑ関連）	鍋内・山口	配食判定会議	3 件
	19	聖マリア病院学術研究発表（オンライン）	鍋内・山口・中尾	《生計困難者レスキュー事業》	1 件
7月		情報伝達会議（週1回開催　7/1、8、15、22、29）	鍋内・山口・中尾	《在宅介護支援センター業務》	
	8	園内研修	鍋内・山口・中尾	窓口相談業務	0 件
	17	虐待防止検討委員会	鍋内・山口・中尾	配食サービス新規・更新調査	3 件
				配食判定会議	0 件
				《生計困難者レスキュー事業》	0 件
8月		情報伝達会議（週1回開催　8/4、12、18、26）	鍋内・山口・中尾	《在宅介護支援センター業務》	
				窓口相談業務	0 件
				配食サービス新規・更新調査	4 件
				配食判定会議	2 件
				《生計困難者レスキュー事業》	0 件
9月		情報伝達会議（週1回開催　9/2、9、17、22）	鍋内・山口・中尾	《在宅介護支援センター業務》	
	18	五島市居宅介護支援事業者連絡協議会定例会	鍋内・中尾	窓口相談業務	1 件
		(五島市地域包括支援センターとの連携、防犯研修)		配食サービス新規・更新調査	2 件
	18	感染対策委員会	鍋内・中尾	配食判定会議	1 件
				《生計困難者レスキュー事業》	0 件
10月		情報伝達会議（週1回開催　10/1、7、16、21、28）	鍋内・山口・中尾	《在宅介護支援センター業務》	
	14	虐待防止検討委員会	鍋内・山口・中尾	窓口相談業務	1 件
	16	五島市居宅介護支援事業者連絡協議会定例会(権利擁護・成年後見)	鍋内・山口・中尾	配食サービス新規・更新調査	2 件
				配食判定会議	0 件
			鍋内	《生計困難者レスキュー事業》	0 件
11月		情報伝達会議（週1回開催　11/4、11、17、25）	鍋内・山口・中尾	《在宅介護支援センター業務》	
	22	五島市居宅介護支援事業者連絡協議会独自研修会(BCP机上訓練)	鍋内・山口・中尾	窓口相談業務	0 件
	28	感染対策委員会	鍋内・中尾	配食サービス新規・更新調査	2 件
				配食判定会議	0 件
				《生計困難者レスキュー事業》	0 件
12月		情報伝達会議（週1回開催　12/1、9、15、23、30）	鍋内・山口・中尾	《在宅介護支援センター業務》	
	15	第15回五島市高齢者見守りネットワーク連絡会	鍋内	窓口相談業務	0 件
	15	第4回虐待防止ネットワーク連絡会参加	鍋内	配食サービス新規・更新調査	1 件
				配食判定会議	0 件
				《生計困難者レスキュー事業》	0 件
1月		情報伝達会議（週1回開催　1/6、13、20、27）	鍋内・山口・中尾	《在宅介護支援センター業務》	
	13	園内研修	鍋内・山口・中尾	窓口相談業務	0 件
	8	虐待防止検討委員会	鍋内・山口・中尾	配食サービス新規・更新調査	1 件
	30	ACP推進リーダー養成研修会(五島保健所)	鍋内	配食判定会議	0 件
				《生計困難者レスキュー事業》	0 件
2月		情報伝達会議（週1回開催　2/3、10、17、24）	鍋内・山口・中尾	《在宅介護支援センター業務》	
	12	研修医研修（誤嚥性肺炎について）	鍋内・山口・中尾	窓口相談業務	0 件
	17	園内研修	鍋内・山口・中尾	配食サービス新規・更新調査	3 件
	18	令和7年度五島市地域福祉計画策定委員会出席	鍋内	配食判定会議	0 件
	19	五島市居宅介護支援事業者連絡協議会定例会（事例検討会）	鍋内・山口・中尾	《生計困難者レスキュー事業》	0 件
3月		情報伝達会議（週1回開催　3/2、10、17、24、31）	鍋内・山口・中尾	《在宅介護支援センター業務》	
	2	感染対策委員会	鍋内・山口・中尾	窓口相談業務	0 件
	14	「か・い・ごの新時代」ケアプランデータ連携と介護保険外サービス報告会	鍋内	配食サービス新規・更新調査	2 件
	24・25	ケアプランデータ連携システム体験会(五島支部)	鍋内	配食判定会議	3 件
				《生計困難者レスキュー事業》	0 件

※五島市居宅介護支援事業者連絡協議会の輪番制で在宅介護支援センター聖マリアの園がR7～8年度の2年間、役員・各種団体委員を担当。
鍋内が会長他各種団体委員、山口が五島市地域包括支援センター運営協議会委員及び五島市地域包括ケアシステム連絡協議会委員を担当

令和７年度
在宅介護支援センター
事業実施報告書

在宅介護支援センター聖マリアの園

別紙1　令和7年度　五島市在宅介護支援センター実態調査・窓口相談業務実施件数

1．相談件数

区分		相談方法			
		電話	来所	訪問	計
相談者	家族		1	3	4
	本人			1	1
	関係機関				0
	相談協力員				0
	その他				0
	合計	0	1	4	5
男女比	男				0
	女				0

2．相談内容内訳

区分	相談件数	構成比率
1.介護保険(在宅)	4	80.0%
2.介護保険(施設)	1	20.0%
3.保険		0.0%
4.医療		0.0%
5.介護予防・生活支援		0.0%
6.その他		0.0%
合計	5	100%

3．時間別相談内容

午前	件数	午後	件数	時間外	件数
8:00		13:00		18:00	
9:00	1	14:00		22:00	
10:00	3	15:00		0:00	
11:00	1	16:00		5:00	
12:00		17:00		計	0
計	5	計	0	合計	5

4．相談者年齢別内訳

年齢	40未満	40～49	50～59	60～69	70～79	80以上	不明	計
男		1		1				2
女				1	1	1		3
計	0	1	0	2	1	1	0	5

月別相談件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
家族	電話													0
	来所	1												1
	訪問			1			1	1						3
本人	電話													0
	来所													0
	訪問		1											1
関係機関	電話													0
	来所													0
	訪問													0
その他	電話													0
	来所													0
	訪問													0
月間計		1	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	5

配食サービス状況調査(新規・更新調査)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
現状調査	2	3	3	3	4	2	2	2	1	1	3	2	28
判定会参加	1	2	3	0	2	1	0	0	0	0	0	3	12

令和７年度　五島市在宅介護支援センター事業実施報告書

在宅介護支援センター聖マリアの園

○運営方針

高齢者が住み慣れた地域で、尊厳あるその人らしい生活を継続するためには、できるだけ要介護（要支援）状態にならないための介護予防対策から、様々な介護サービスを高齢者の状態の変化に応じて切れ目なく提供することが必要です。

このため、高齢者の心身の健康の維持、保健・福祉・医療の向上、生活の安定のために必要な援助や支援を包括的に行う五島市地域包括支援センターと連携し、身近な地域の相談窓口として、重層的な体制で各種事業の円滑実施に努めます。

○活動実績

事業実施内容	実績
１．窓口総合相談支援業務 介護保険（在宅）、介護保険（施設）、保険、医療、介護予防・生活支援、その他	５件
２．実態調査業務 配食サービス実態調査及び判定会議参加	実態調査/28 件 判定会議参加/12 回
３．その他 その他各種研修会及び事務連絡会参加	・五島市居宅介護支援事業所連絡協議会の定例会（事例検討会・研修会他） ・11/22 介護支援専門員合同研修会等参加
社会貢献事業「生計困難者レスキュー事業」における相談業務及び支援業務	１件（R7.６月）

※１．窓口総合相談支援業務及び２．実態調査業務の詳細は別紙参照

○実施期間

令和７年４月１日～令和８年３月３１日（１２か月）

○職員の状況

職種等	資格等
介護支援専門員	主任介護支援専門員、社会福祉士、介護福祉士
介護支援専門員	介護支援専門員、介護福祉士、
介護支援専門員	介護支援専門員、介護福祉士、